

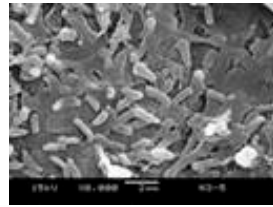
本研究における技術開発の目的

水質改善技術の視点からの研究開発

新規浄化資材・植栽活用型里川再生技術の開発



浄化資材と植物の
浄化機能



微生物の浄化機能

解析、機能向上の検討

相互フィードバック

新規浄化資材・植栽活用型里川再生技術の 維持管理手法の開発



植栽による粒子
捕捉機能



植物体の回収と
資源化

回収・資源化手法の効率化の検討

助言

提案

ビオトープの視点からの研究開発

水生生物生息場所の創造と導入効果の解析評価



魚類等の生息・産卵
場所の機能



魚類生息環境評価
手法

生息環境機能向上の検討

全体の目的: 新規浄化資材と植栽を組み合わせた
里川再生技術の開発と持続的維持管理手法の開発

- 里川の保全・再生・創生システムの要素技術の確立
- 住民参加型の維持管理手法の提案
- 研究開発成果の論文・学会等での公開

